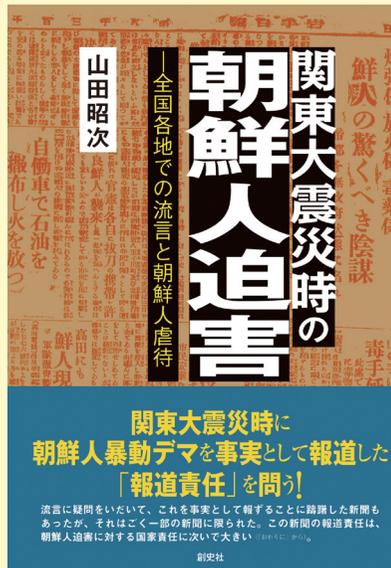


創史社新刊案内

全国各地に「デマ」が事実として報道され、市民を脅かし朝鮮人を虐待。「報道責任」を問う！

関東大震災時の朝鮮人迫害 —全国各地の流言と朝鮮人虐待

山田昭次著 四六判 192 ページ 定価：本体 2200 円＋税



朝鮮人虐殺事件の歴史的意味を深くとらえるために

「不逞鮮人」流言による日本人民衆の動揺が関東地方に次いで甚だしかった東北地方や中部地方の新聞や官憲、民衆の動向の解明を特に重要な課題として取り上げるが、沖縄の状況にも目を向けた。…これらの地方でも新聞が朝鮮人暴動流言を盛んに報じ、警察が厳戒を行い、民衆は動揺し、一部の地域ではやはり朝鮮人行商は飴が売れず、朝鮮人労働者は厳戒の対象になったのみならず解雇される事態も起こった。関東地方での朝鮮人虐殺を頂点とする朝鮮人迫害の裾野は極めて広がった（「まえがき」より）。

【新刊】
関東大震災時の朝鮮人迫害
全国各地の流言と朝鮮人虐待
山田昭次（立教大学名誉教授）著
*2376円

未解決の戦後補償
問われる日本の過去と未来
田中宏・中山武敏・有光健雄著「慰安婦」、強制連行など一〇の課題
*1944円

関東大震災時の朝鮮人虐殺とその後
山田昭次（立教大学名誉教授）著「虐殺の国家責任と民衆責任」を問う。
*2376円

創史社 <http://sousisha.seesaa.net/>
185-0013 国分寺市西恋ヶ窪 4-7-16
TEL,FAX:044-987-5584 発売八月書館税込

【もくじ】第1章 中央の官憲の関東大震災朝鮮人虐殺事件の事後処理政策 第2章 関東大震災時の北海道の新聞・官憲・民衆・朝鮮人の動向 第3章 東北地方の新聞・官憲・民衆・朝鮮人の動向 第4章 中部地方の新聞・官憲・民衆・朝鮮人の動向 第5章 近畿地方の新聞・官憲・民衆・朝鮮人の動向 第6章 中国地方の新聞・官憲・民衆・朝鮮人の動向 第7章 四国地方の新聞・官憲・民衆・朝鮮人の動向 第8章 九州地方の新聞・炭鉱・警察・海軍の動向 第9章 沖縄県の新聞の動向 第10章 朝鮮人暴動流言を容易に信じた日本人民衆の意識に潜む朝鮮人暴徒観

山田昭次（やまだ・しょうじ）

1930年、埼玉県に生まれる。53年立教大学文学部史学科卒業。62～95年立教大学一般教育部に勤務。立教大学名誉教授 著書：『金子文子—自己・天皇制国家・朝鮮人』（影書房、1996年）、『植民地支配・戦争・戦後の責任—朝鮮・中国への視点の模索』（創史社、2003年）、『『関東大震災時の朝鮮人虐殺とその後—虐殺の国家責任と民衆責任』（2011年）、全国戦没者追悼式批判—軍事大国化への布石と遺族の苦悩』（影書房、2014年）、その他多数。

発行：創史社 185-0013 東京都国分寺市西恋ヶ窪 4-7-16 TEL,FAX:044-987-5584 sousisha@ybb.ne.jp

●書店に注文する場合は下記に記入してお申し込み下さい。また、お近くの図書館にリクエストして下さい。

書店名	注文	発行＝創史社 発売＝八月書館（電話：03-3815-0672）
		関東大震災時の朝鮮人迫害
		山田昭次著 定価：本体 2200 円＋税
	冊	お名前
		電話番号